

テーマ「とき」

まずはテーマの言葉の意味をしっかりと調べて、解釈の幅を広げたり、表現する作品の方向性を明確にしたりしましょう。あれこれ言葉で思いをめぐらせると効果的です。

テーマを自分なりに解釈したら、1枚1枚の写真というより、10枚のまとまり全体でそれが伝わるような撮影、セレクト、構成を考えてみましょう。どのような被写体やシーンで作品を構成するとテーマが伝わりやすくなるのか、きちんと考えがまとまってから撮影やセレクトを行ってください。

お持ちいただく課題プリントは、授業までに撮り下ろしても、これまで撮られたものの中から選んでまとめたものでもかまいません。余裕がある場合は、きちんとした文章でなくてもかまいませんので、テーマをどのように解釈して作品にまとめたのかなど、表現意図を書いてみましょう。できればそれも一緒に持参してください。

【持ち物】

課題プリント

10枚組の作品／デジタル写真はA4、フィルム写真は六切（8×10）以上のサイズ

- ※ 撮り下ろしをした場合には、それらのインデックスプリントやコンタクトプリントもできるだけご用意ください(セレクト前の撮ったままの状態、削除はしないこと)。
- ※ 候補が10枚以上になった場合は、セレクトから外したカットもできるだけお持ちください。